

教えて！
とんてっくさん

夏の節電編

エアコンの 上手な使い方



室内温度は適温に

冷えすぎないように、こまめに温度調節を。
冷房時に**1℃高め**に設定すると**約10%**も節電に！

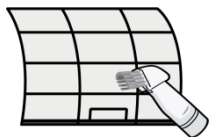


タイマー機能を活用しましょう

お出かけやお休みの時は、タイマーを活用して必要な時間だけ運転しましょう。

冷房時の風向きは水平にしましょう

冷たい空気は部屋の下の方にたまりがちです。風向きを上手に調節して、ムラなく冷房しましょう。



フィルターの掃除はこまめに、 2週間に1回はお手入れを

フィルターの目詰りは電気のムダだけでなく、異常音や水漏れ、臭いなどの原因にもなります。



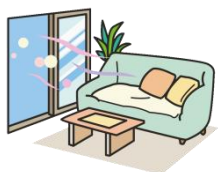
長く使わないときはプラグを抜いて

長く使わないときは電源プラグを抜いて、ムダな電気をカットしましょう。



熱の出入りを防ぎましょう

夏はカーテンやブラインドを使って、窓から直射日光を防ぎましょう。



お部屋の中が外よりも暑いと感じたら換気しましょう

お部屋を閉めきって外出し、室内の温度が高い場合は、窓やドアを開けて室内の熱気を逃してから、エアコンの運転をしましょう。節電につながります。



運転を停止するより 温度設定で調整しましょう

実は、エアコンは運転開始時に、運転中より多くの電気を使います。スイッチの「入切」で温度調節をするより、設定温度を調節して冷えすぎを防いだほうがより節電になります。



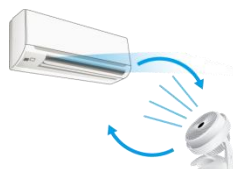
風量設定は「自動運転」にしましょう

「自動運転」は、お部屋の温度を設定温度にするのに最も効率的な運転をします。



設定温度を下げる前に 風量を調整しましょう

設定温度を下げるよりも、風量を強くする方が、消費電力が少なく節電につながります。



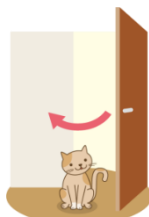
お部屋の空気をかき混ぜましょう

サーキュレーターや扇風機などでお部屋の空気を循環させて、温度のムラをなくしましょう。エアコンの冷房効率が上がります。



室外ユニットのまわりは キレイに片付けましょう

室外ユニットの吸込み・吹出し口近くに障害物があると冷房効果が弱まり電気のムダになります。また、成長した雑草などがファンに絡まって故障の原因になる場合があります。室外機のまわりはキレイに片付けるようにしましょう。



窓やドアの開閉は少なめに

暖かい外気がお部屋に入ると冷房効果が悪くなり電気のムダにつながります。冷房しているお部屋のドアや窓はきちんと閉めて、開閉は最小限にしましょう。

断熱リフォームは当店におまかせください！

北九州市若松区浜町1丁目10-2

ホームページ

とんてっく

で検索

お電話 093-761-4344

株式会社 トンテック